

不整地で組み立て可能なシカ捕獲用囲いワナ

果樹試験場 副主査研究員 西村 光由

●はじめに

シカは、本県の主要な農作物を加害するため、対策として捕獲・駆除が行われています。シカの捕獲方法には複数頭を同時に捕獲できる囲いワナが有効です。しかし既存の囲いワナは平坦地にしか設置できません。そこで、傾斜のある不整地でも捕獲できるよう、高強度ネットを用いた「不整地対応囲いワナ」を開発しました。

●ワナの構造

右表の材料を用いて、湯浅町山の山林内の傾斜地(傾斜角度15°)にて、幅3m×奥行4m×高さ2mのワナを組み立てました(表1)。出入口には、既存の囲いワナの扉1枚を含むメッシュを3枚使用し、両サイドと後面には、護岸工事用の高強度ネットを使用しました(図1、表1)。側面にネットを使用しているため、傾斜や地形に合わせて自由に形を変えることができます。なお、既存の囲いワナでは中に入ったシカの飛び出しを防ぐため、全ての面の上部に内側への折り返しを持たせていますが、試作したワナでは、高強度ネットを使用した側面と後面の上部には折り返しを付けずに捕獲試験を行いました。組み立て時間は、大人1名で2時間40分でした。

表1 不整地対応囲いワナの部材一覧

名称	規格	個数
単管パイプ	L=2m φ=48.6mm 厚さ=2.4mm	12本
ピン付き単管パイプ	L=2m φ=48.6mm 厚さ=2.4mm	4本
ピン付き単管パイプ	L=2.5m φ=48.6mm 厚さ=2.4mm	4本
単管パイプ	L=3.5m φ=48.6mm 厚さ=2.4mm	4本
直線ジョイント	φ=48.6mm用	4個
直交クランプ	φ=48.6mm用	6個
自在クランプ	φ=48.6mm用	16個
固定ベース金具	φ=48.6mm用	4個
ユニクロープ止め	径10mm 全長30mm 折り返し長50-60mm	8本
高強度ネット右側面	縦3.8m×横4.3m	1枚
高強度ネット左側面	縦3.8m×横4.3m	1枚
高強度ネット後面	縦3.8m×横3.4m	1枚
結束バンド	耐候 黒 全長=380mm 幅=7.6mm	26本
リングキャッチ	L=58mm D=8.0mm 使用荷重(kN):1.50	29個
異形丸棒	直径1.6mm 長さ2m	4本
囲いワナゲート部		1枚
囲いワナ扉		1枚
囲いワナ標準メッシュ		2枚

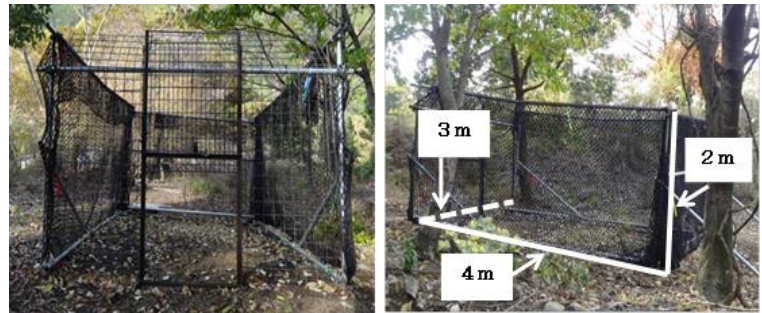


図1 不整地対応囲いワナの構造

また、インパクトレンチを使用することで組み立て時間を更に短縮することができます。

●シカの捕獲

ワナ設置10日前からヘイキューブ(乾燥牧草)、カンキツの剪定枝、飼料用岩塩を用いて餌付けを開始し、捕獲場所へのシカの誘引を行いました。ワナの資材を置きながら誘引すること



図2 捕獲されたシカ

で、ワナを組み立てた際にシカに警戒されずにワナの中へスムーズに誘引できました。捕獲試験の結果、既存のワナと同等に捕獲が可能で、平成29年12月から平成30年1月の期間に計3回捕獲を行い、3頭を捕獲することができました(図2)。捕獲した20~41kgのシカの場合、飛び越え防止の折り返しが無くともワナの内側から外に飛び越えて逃げることはありませんでした。また、ワナの強度には問題はありませんでした。

●おわりに

このワナは、傾斜地に設置可能なため、設置場所を限定されず、傾斜地が多い被害地域での捕獲に適しています。また、設置する場所の広さにあわせて大きさを自由に変えることができ、組み立てや移設を簡単に行うことが可能です。